

2027年度 学生募集要項

青山学院大学大学院

総合文化政策学研究科

文化創造マネジメント専攻 修士課程

社会人入試＜秋＞＜春＞

一般入試＜秋＞＜春＞

総合文化政策学専攻 博士課程（5年一貫制）

一般入試＜秋＞＜春＞

3年次編入

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人にとりて社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。

青山学院スクール・モットー 地の塩、世の光 The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院大学大学院のアドミッションポリシー(入学受入れの方針)

◇博士前期課程・修士課程

本学大学院博士前期課程・修士課程では、各専攻が求める人材を、さまざまな形式の入学試験を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

- ・当該専攻の研究に必要な専門知識・専門技能
- ・課題に対して論理的に思考、判断し、自身の考えを的確に口頭で、かつ文章によって表現する能力
- ・本大学院の特徴を理解し、大学院における学びを追求し、社会のために還元する意欲・関心・態度

◇一貫制博士課程

本学大学院一貫制博士課程では、各専攻が求める人材を、さまざまな形式の入学試験を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

- ・当該専攻の研究に必要な専門知識・専門技能
- ・課題に対して論理的に思考、判断し、自身の考えを的確に口頭で、かつ文章によって表現する能力
- ・本大学院の特徴を理解し、大学院における学びを追求し、社会のために還元する意欲・関心・態度

総合文化政策学研究科のアドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシーおよび教育研究上の目的は以下の本学ホームページにてご確認ください。

◇文化創造マネジメント専攻 http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_sccs/dccm/

ホーム > 学部・大学院 > 総合文化政策学研究科 > 文化創造マネジメント専攻

◇総合文化政策学専攻 http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_sccs/dccs/

ホーム > 学部・大学院 > 総合文化政策学研究科 > 総合文化政策学専攻

総合文化政策学研究科の合否判定の方法および基準

本研究科のアドミッションポリシーに定める知識・技能、思考力・判断力・表現力、意欲・関心・態度の有無を総合的に評価し、合否を判定します。

役職員

学 長	稲積 宏誠
研究科長	飯笹 佐代子
文化創造マネジメント専攻主任	片山 泰輔
総合文化政策学専攻主任	宮澤 淳一

目 次

《文化創造マネジメント専攻 修士課程》

授与する学位 修士（文化創造マネジメント）

社会人入試＜秋＞＜春＞	1
一般入試＜秋＞＜春＞	3
出願時の注意事項	6
入学検定科	6
出願手続	6
試験日・試験時間割	7
試験についての注意事項	7
合格発表・入学手続	8
合格発表・入学手続に関する注意事項	8
教員組織	9
学費等	9
入学辞退願提出について	11
一般的注意事項	11
授業時間帯	11

《総合文化政策学専攻 博士課程（５年一貫制）》

授与する学位 博士（総合文化政策学）又は（学術）

* 修士（総合文化政策学）又は（学術）

* 修士の学位取得後、在学を終了する場合は、博士課程は退学の扱いとなります。

一般入試＜秋＞＜春＞	12
3年次編入	15
出願時の注意事項	18
入学検定科	18
出願手続	18
試験日・試験時間割	20
試験についての注意事項	20
合格発表・入学手続	20
合格発表・入学手続に関する注意事項	21
教員組織	21
学費等	22
入学辞退願提出について	23
一般的注意事項	23
授業時間帯	23

地図・お問合せ先	24
----------	----

《文化創造マネジメント専攻》

修士課程

社会人入試<秋>

社会人入試<春>

【募集人員】 15名**【修業年限（修業年限選択制）】**

修業年限は標準2年（2年制コース）ですが、希望により修業年限3年（3年制コース）を選択することができます。但し、修業年限を選択できるのは出願時のみで、以降の変更は認められませんのでご注意ください。

【出願資格】

次の資格を有し、かつ、下記の1～9のいずれかに該当する者。

社会人資格：出願時において企業等組織に在職している者、又は3年以上の企業等組織での実務経験がある者。

- 1.大学を卒業した者及び2027年3月までに卒業見込みの者
- 2.大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2027年3月までに取得見込みの者
- 3.外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- 4.外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- 5.日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- 6.外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けたものによる評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- 7.専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- 8.文部科学大臣の指定した者
- 9.本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳に達したもの

※上記9により出願を希望する者は、各研究科で個別の入学資格審査を受ける必要があります。個別の入学資格審査に必要な書類を次の期限までに提出してください。

<秋>入試：2026年 8月21日(金)〔消印有効〕 <春>入試：2026年12月4日(金)〔消印有効〕

【試験科目】

- 第1次審査： 書類審査
 第2次審査： 筆記試験〔小論文〕
 面接〔口述試問〕

【出願書類】

- ①入学志願票(本学所定用紙) 必ず手書きで枠内に記入すること。枠外や別紙は審査対象外。*6ページ注意事項⑤参照
 - ②カラー写真2枚(縦4cm×横3cm、枠無し、上半身正面、無帽、無背景、最近3ヵ月以内撮影、入学志願票と写真票に貼付。入学手続きの際に別途提出する学生証用の写真も、出願時と同じ写真を提出。)
 - ③出身大学の卒業(見込)証明書(コピー不可)*
 - ④出身大学の成績証明書(コピー不可)*
- *③④について、出身大学に編入学した者や単位認定を受けた者は、以前の大学、短期大学の卒業証明書及び成績証明書も提出してください。また、国外の大学卒業証明書に学士の学位を取得したことが記載されていない場合は、学士学位取得証明書(コピー不可)も提出すること。

※CHSI(中国高等教育学生信息网)発行の証明書について

出身大学の卒業(見込)証明書及び成績証明、学位取得証明書の提出の代わりに CHSI 発行の認証書の提出も認めます。出願書類には印刷した認証書を同封し、かつ電子データの認証書が出願期間内に CHSI から総合文化政策学研究科メールアドレスへ電子メールで直送されるよう、手配してください。印刷した認証書のみの提出や、志願者等による電子メールの転送は出願書類として認められません。

*本学の証明書は学務部教務課で代理発行するため、提出不要です。

- ⑤在職を証明するもの(公印のある在職証明書、または社員証か健康保険組合員証のコピー)
- ⑥その他自己の能力を示す資料(語学検定試験の得点を証明する書類、職務経歴書、外部に発表した論文等)
- ⑦外国籍者は、日本学生支援機構が実施している「日本留学試験 EJU(日本語)」の成績確認書。
 (コピー可、2025 年 6 月以降実施分のみ有効。日本語能力試験とは異なりますのでご注意ください。)
- ⑧外国籍者は、以下(1)(2)のいずれかを提出してください。
 (1)住民票(在留資格、在留期間等、在留期間等の満了の日、在留カード等の番号が記載されたもの)
 (2)パスポート(顔写真ページ)のコピー
- ⑨受験票・写真票(本学所定用紙) 必要事項を記入のうえ提出してください。
- ⑩宛名ラベル用紙(本学所定用紙)
 受験票および合格者受験番号送付の際に、この宛名ラベル用紙を使用して郵送します。3通分全てに必要事項を記入のうえ提出してください。
- ⑪入学検定料の「収納証明書」
 ◆コンビニエンスストアまたはクレジットカードで支払う場合
 支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」を、振込通知書貼付用紙(本学所定用紙)に貼り付け提出してください。

※一旦受け付けた出願書類は一切返還しません。

※書類不備、入学検定料不備の場合は受理せず返送します。

《文化創造マネジメント専攻》

修士課程

一般入試＜秋＞
一般入試＜春＞

【募集人員】 若干名

【修業年限（修業年限選択制）】

修業年限は標準2年（2年制コース）ですが、希望により修業年限3年（3年制コース）を選択することができます。但し、修業年限を選択できるのは出願時のみで、以降の変更は認められませんのでご注意ください。

【出願資格】

下記の1～9のいずれかに該当する者。

1. 大学を卒業した者及び2027年3月までに卒業見込みの者
2. 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2027年3月までに取得見込みの者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
6. 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けたものによる評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
7. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
8. 文部科学大臣の指定した者
9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳に達したもの

※上記9により出願を希望する者は、各研究科で個別の入学資格審査を受ける必要があります。個別の入学資格審査に必要な書類を次の期限までに提出してください。

＜秋＞入試：2026年 8月21日(金)〔消印有効〕＜春＞入試：2026年12月4日(金)〔消印有効〕

【試験科目】

第1次審査： 書類審査

第2次審査： 筆記試験〔小論文、外国語（英語）、英語は筆記試験を実施せず外部試験の得点にて審査を行う。英語を母語とする受験者は、日本語とする。〕

面接〔口述試問〕

【出願書類】

- ①入学志願票(本学所定用紙) 必ず手書きで枠内記入。枠外や別紙は審査対象外。*6ページ注意事項⑤参照
- ②カラー写真2枚(縦4cm×横3cm、枠無し、上半身正面、無帽、無背景、最近3ヵ月以内撮影、入学志願票と写真票に貼付。入学手続きの際に別途提出する学生証用の写真も、出願時と同じ写真を提出。)
- ③出身大学の卒業(見込)証明書(コピー不可)*
- ④出身大学の成績証明書(コピー不可)*

*③④について、出身大学に編入学した者や単位認定を受けた者は、以前の大学、短期大学の卒業証明書及び成績証明書も提出してください。また、国外の大学卒業証明書に学士の学位を取得したことが記載されていない場合は、学士学位取得証明書(コピー不可)も提出すること。

※CHSI(中国高等教育学生信息网)発行の証明書について

出身大学の卒業(見込)証明書及び成績証明、学位取得証明書の提出の代わりに CHSI 発行の認証書の提出も認めます。出願書類には印刷した認証書を同封し、かつ電子データの認証書が出願期間内に CHSI から総合文化政策学研究科メールアドレスへ電子メールで直送されるよう、手配してください。印刷した認証書のみ提出や、志願者等による電子メールの転送は出願書類として認められません。

*本学の証明書は学務部教務課で代理発行するため、提出不要です。

- ⑤外国語で英語を選択した場合は、TOEIC (L&R)、TOEFL、IELTS のうち、いずれかの得点を証明する書類(原本)。(コピー不可、ダウンロード不可、2024 年 10 月以降実施分のみ有効。)
 - ◆英語資格を複数有している場合は、もっとも優れていると思うものを1つ選び提出すること。
 - ◆TOEIC の IP テスト、TOEFL の ITP テストは除く。
 - ◆IELTS は Academic Module オーバーオール・バンド・スコア。
 - ◆返却を希望する場合は、得点を証明する書類(原本)に返却希望である旨を付箋等で明記のうえ、宛名を記入した返信用の郵便局レターバック封筒を同封してください。
 - ◆願書受付期間に原本を学務部教務課に持参して原本照合を行った場合に限り、本学がお渡しした原本照合済の書類での出願を認めます。
 - ◆必ず他の出願書類に同封して郵送してください。(⑤のみの直送には対応しておりません。)*
- ※◇TOEFL iBT スコアについて
 - ・2026 年 1 月より紙のスコアレポートが廃止となりました。TOEFL iBT を選択する場合、ダウンロードしたスコアを印刷して提出し、併せて DI コード(G314)を指定して、スコアを直送ください。
- ⑥外国籍者は、日本学生支援機構が実施している「日本留学試験 EJU(日本語)」の成績確認書。(コピー可、2025 年 6 月以降実施分のみ有効。日本語能力試験とは異なりますのでご注意ください。)
- ⑦外国籍者は、以下(1)(2)のいずれかを提出してください。
 - (1)住民票(在留資格、在留期間等、在留期間等の満了の日、在留カード等の番号が記載されたもの)
 - (2)パスポート(顔写真ページ)のコピー
- ⑧受験票・写真票(本学所定用紙) 必要事項を記入のうえ提出してください。
- ⑨宛名ラベル用紙(本学所定用紙)

受験票および合格者受験番号送付の際に、この宛名ラベル用紙を使用して郵送します。3 通分全てに必要事項を記入のうえ提出してください。
- ⑩入学検定料の「収納証明書」
 - ◆コンビニエンスストアまたはクレジットカードで支払う場合

支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」を、振込通知書貼付用紙(本学所定用紙)に貼り付け提出してください。

⑪その他自己の能力を示す資料（職務経歴書、外部に発表した論文等）

※一旦受け付けた出願書類は一切返還しません。

※書類不備、入学検定料不備の場合は受理せず返送します。

《入試共通事項》

【出願時の注意事項】

- ①証明書が日本語または英語でない場合は、公的機関による証明を受けた日本語または英語の訳文を付してください。
- ②改姓等により、証明書等の記載氏名が現在の氏名と異なる場合は、志願者にかかわる証明書として確認できませんので、氏名変更(改姓等)の事実が確認できる公的証明書(戸籍抄本等)を必ず提出してください。
- ③大学改革支援・学位授与機構に学位を申請して学位を取得した者または取得見込みの者は、次の証明書を提出してください。→出身校の修了(見込)証明書、成績証明書、学位取得証明書または学位申請にかかわる証明書
- ④障がいや疾病、怪我などにより受験及び修学上の合理的配慮が必要な場合、「障がいのある学生の受入れ方針」に基づき、受験時に合理的配慮を提供します。合理的配慮を希望する方は、出願期間前に学務部教務課総合文化政策学研究科担当に問い合わせてください。なお、場合によっては健康診断書等の提出を求めることがあります。
- ⑤志願者自身が作成した文章を提出してください。人工知能等が自動生成した文章や他者が作成した文章の提出を禁じます。
- ⑥指導希望教員と事前に連絡をとる場合は**入試の出願期間前**までとします。出願期間以降は連絡をいただいても、返信いたしません。指導希望教員との事前相談は必須ではありません。教員のメールアドレスは公開していないため、事前相談を希望する場合は、教務課総合文化政策学研究科担当 (in-bunka@aoyamagakuin.jp) までご連絡ください。

【入学検定料】 35,000円

支払方法

- ◆コンビニエンスストアまたはクレジットカードでのお支払
「コンビニ端末での入学検定料支払方法」、「クレジットカードでの検定料支払方法」を参照のうえ、お支払ください。

【出願手続】

- ①出願受付・・・すべて郵送受付とします。
 本学所定の出願用封筒表紙を封筒に貼付のうえ、出願書類および入学検定料の振込通知書を入れ、簡易書留・速達で郵送してください。海外から郵送の場合は、出願期間内に到着するようお願いします。

②受付期間

入学試験種別	願書受付期間(受付最終日消印有効)
社会人入試<秋>	2026年 9月11日(金)～ 9月16日(水)
一般入試 <秋>	
社会人入試<春>	2027年 1月 4日(月)～ 1月 8日(金)
一般入試 <春>	

③受験票は本人宛に郵送します。

受付事務・郵便事情等により受験票の郵送が多少遅れることがあります。第1次審査合格発表の3日前までに受験票が未着の場合は学務部教務課総合文化政策学研究科担当にお問い合わせください。

④一旦受け付けた出願書類は一切返還しません。

⑤書類・入学検定料不備のものおよび受付最終日を過ぎた消印のものは受理せず返送します。

⑥国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方は、出願期間中に授業料納付猶予手続きを行ってください。詳細は p 10 掲載の申請要項の URL もしくは QR コードをご参照ください。

※外国人留学生（在留資格が「留学」の方）は申請対象外です。

【（第2次審査）試験日・試験時間割】

入試種別	第2次審査試験日	筆記試験・面接時間
社会人入試＜秋＞	2026年10月17日（土）	10：00～11：15 小論文 筆記試験終了後 面接（口述試問）
一般入試 ＜秋＞		10：00～11：15 小論文 12：00～13：15 外国語※日本語選択者のみ（英語母語受験者） 筆記試験終了後 面接（口述試問）
社会人入試＜春＞	2027年 2月 6日（土）	10：00～11：15 小論文 筆記試験終了後 面接（口述試問）
一般入試 ＜春＞		10：00～11：15 小論文 12：00～13：15 外国語※日本語選択者のみ（英語母語受験者） 筆記試験終了後 面接（口述試問）

【（第2次審査）試験についての注意事項】

①試験はすべて青山キャンパスで実施します。

②試験室・面接開始時刻は、第1次審査合格者に郵送にてお知らせいたします。

③試験開始10分前までに、筆記試験受験者は試験室に、面接試験受験者は控室に入室してください。

④筆記試験については、受験番号ラベルにより受験者ごとの着席位置が指定されていますので、自分の受験番号ラベルが貼付された机に着席してください。

⑤試験開始から20分以上遅刻した者は欠席（受験資格を失う）となり、当該試験科目以降すべての試験科目を受験することができません。

⑥筆記試験は、課されたすべての試験科目を受験してください。1科目でも欠席した場合は、棄権とみなします。

⑦試験当日は、受験票を必ずお持ちください。万一紛失した場合は、再発行しますので、学務部教務課へご連絡（試験当日は来室して）ください。

⑧試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

【合格発表・入学手続】

入試種別	第1次審査 合格発表日	第2次審査 合格発表日	入学手続締切日
社会人入試 ＜秋＞	2026年 10月2日（金）	2026年 10月23日（金）	第1次入学手続 2026年11月5日（木）
一般入試 ＜秋＞			第2次入学手続 2027年 2月26日（金）
社会人入試 ＜春＞	2027年 1月22日（金）	2027年 2月19日（金）	2027年 3月5日（金）
一般入試 ＜春＞			

【合格発表・入学手続に関する注意事項】

1. 第1次審査と第2次審査の合格発表は、発表当日の13時に合格者受験番号一覧を大学ウェブサイトの「大学院入学試験等に関するお知らせ」に掲載し、合格者のみ別途郵送します(合格発表日の翌日以降着予定、不合格者には郵送されません)。
2. 第2次審査合格者には、合格者受験番号一覧とともに入学手続書類を送付しますので、入学手続要項にしたがい、入学手続締切日までに手続を完了してください。
3. 入学手続はすべて郵送となります（締切日の消印有効）。
4. 社会人・一般入試＜秋＞の入学手続は、第1次入学手続と第2次入学手続に分かれています。それぞれ所定の入学手続納入金を納め、必要な書類を提出してください。入学手続を完了しない場合は、合格は無効となりますので注意してください。
5. 社会人・一般入試＜春＞の入学手続は、1回のみです。所定の入学手続納入金を納め、必要な書類を提出してください。入学手続を完了しない場合は、合格は無効となりますので注意してください。
6. 入学手続に際しては下記のものが必要になります。詳細は合格者にお送りする入学手続要項を参照してください。
 - ・住民票または住民票記載事項証明書(外国籍者は住民票または外国人登録原票記載事項証明書)

【教員組織】 2027年度予定(変更の可能性がありますのでご了承ください。)

◆文化創造マネジメント専攻〔修士課程〕 ※の教員については出願前にお問い合わせください。

職 名	研究指導 担当教員	氏 名	専 門 分 野
教 授		飯笹 佐代子	多文化社会論、人の移動、文化交流論、文化(アート)政策論
	○	内山 隆	経営学、経済学(公益事業)
	○	大島 正嗣	計算機科学
	○	片山 泰輔	芸術文化政策
	※	河島 茂生	メディア研究、情報倫理
	○	川又 啓子	マーケティング、消費者行動
	○	高 永才	イノベーション・マネジメント、組織論
	○	佐野 直哉	アートマネジメント、アートマーケティング、アートプロジェクト研究
	○	竹内 孝宏	表象文化論
	○	中野 昌宏	社会理論、社会哲学、社会思想史
		福岡 伸一	生命論
	○	福田 大輔	精神分析、フランス現代思想
	○	本田 晃子	建築史、表象文化論
	※	宮澤 淳一	文学・文化研究、音楽学、メディア論
	○	矢野 晋吾	村落(地域)社会学、環境社会学
	○	メルクレイン, イヴォナ	メディア論、日本文化研究
准教授	○	天内 大樹	美学芸術学・建築思想史、デザイン論・デザイン史
	○	関根 小織	現代哲学
	○	中村 美帆	文化政策学、文化資源学、文化政策と法・制度
	○	クシエル, マイケル	音楽民族学、日本文化研究
	○	ウイニットボン ルズラット	文化研究、ポピュラーカルチャー、ファン研究、デジタルメディア

上記の「専門分野」とは、教員本人の研究・実践領域です。本研究科の入学志願者に対しては、これらの個々の「専門分野」に特化した研究・実践が推奨されるとは限らないので注意してください。

【学費等】

2027年度入学学費等一覧(大学ウェブサイト)

以下大学ウェブサイト内、「大学院・専門職大学院入学学費」を参照してください。

大学ウェブサイト：https://www.aoyama.ac.jp/life/expenses/battel_postgraduate/



標準2年コース

	金 額	備 考
入学時納入金合計	672,500 円	
初年度納入金合計	1,055,000 円	後期分学費等 382,500 円を含む

(消費税は課税されません)

3年制コース

	金 額	備 考
入学時納入金合計	595,000 円	
初年度納入金合計	900,000 円	後期分学費等 305,000 円を含む

(消費税は課税されません)

校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還を受けることができます。

【備 考】

1. 社会人入試<秋>、一般入試<秋>合格者は入学手続きが2回に分かれておりますので、第1次入学手続き時には、入学申込金のみを納入し、残額は第2次入学手続き時に納入してください。第1次入学手続き時に納入していただいた入学申込金は、第2次入学手続き時に入学金に振り替えます。
一旦納入された入学申込金は返還いたしません。
なお、第2次入学手続き時に後期分学費等を併せて納入することもできます。
2. 社会人入試<春>、一般入試<春>合格者については、入学手続きは1回ですので、入学手続き時には入学時納入金合計の金額を納入してください。
なお、入学手続き時に後期分学費等を併せて納入することもできます。
3. 学費等の改定について
今後、経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、在学生にも新学費等を適用することがあります。
4. 授業料後払い制度について
国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方は、以下 URL または QR コードより、申請要項を確認の上、**出願期間中に必要な手続きを行ってください。**
※外国人留学生（在留資格が「留学」の方）は申請対象外です。

【申請要項QRコード】



【申請要項URL】

https://www.aoyama.ac.jp/wp-content/uploads/2026/03/af_syougakukin_atobalai2027.pdf

（外国人留学生の在留資格「留学」取得に関する注意事項）

春入試を受験し合格した者で、在留資格がなく新たに取得する必要がある場合、在留資格取得手続きが入学までに間に合わない可能性があります。在留資格のない者は、秋入試での出願を推奨します。

【入学辞退願提出について】

本大学院の入学手続(一般入試<秋>・社会人入試<秋>)については第2次入学手続)を完了した後、やむを得ぬ事情により入学を辞退することになった場合、「入学辞退願」が2027年3月31日(水)17時(窓口閉室時間。郵送の場合は簡易書留郵便で上記日時消印有効)までに受理されたものは、入学金を除く納入金を返還いたします。詳しくは、第2次審査合格発表時にお渡しする入学手続要項をご覧ください。

【一般的注意事項】

二重学籍等

本学学生は、他大学大学院及び本学の他研究科又は他専攻、並びに他大学及び本学の学部と併せて在学することはできません。

また、他大学大学院を修了または修了見込みの者は、成績証明書および修了証明書または修了見込証明書を提出してください。

出願書類への虚偽の記載や証明書等の偽造が確認された場合は、入学試験の結果を無効とし、入学後であっても遡って入学の資格を取り消すことがあります。その場合、提出された書類およびそれまでに納入された費用については返還しません。

- ①本大学院の授業は、青山キャンパスで実施します。
 - ②本大学院では既に他の大学院で修得した単位を本学の単位として認定する制度がありますので、希望者は申し出てください(ただし、入学年度の4月初頭に限りです)。
 - ③卒業(学士学位取得)見込で出願していた者で、2027年3月末日までに卒業(学士学位取得)できなかった場合は、入学資格を満たせなかったこととなりますので、入学手続を完了していても本大学院に入学することはできません。
 - ④受験、入学手続などに関する問い合わせは、in-bunka@aoyamagakuin.jp〔学務部教務課総合文化政策学研究科担当〕にしてください。ただし、**合否に関する問い合わせには一切応じません。**
 - ⑤教育職員免許状や各種資格(司書教諭、司書、社会教育主事、学芸員)の取得に関する不明点については、出願前に教職支援センター[電話 03(3409)9634]にお問い合わせください。
 - ⑥入学時期はすべて4月です。
 - ⑦現在、本研究科において開講している科目には当該年度に休講する場合があります。
- また、時間割編成の関係やカリキュラム変更によって、修了するまでに希望する科目を全て履修できるとはかぎりません。

【授業時間帯】

昨年度参考

時限	第1時限	礼 拝	第2時限	昼休み	第3時限	第4時限	第5時限	第6時限	第7時限
時間	9 : 00 ～ 10 : 30	10 : 30 ～ 11 : 00	11 : 00 ～ 12 : 30	12 : 30 ～ 13 : 20	13 : 20 ～ 14 : 50	15 : 05 ～ 16 : 35	16 : 50 ～ 18 : 20	18 : 30 ～ 20 : 00	20 : 10 ～ 21 : 40

《総合文化政策学専攻》 博士課程(5年一貫制)

一般入試<秋>
一般入試<春>

【募集人員】 3名

【出願資格】

下記の1～9のいずれかに該当する者。

- 1.大学を卒業した者及び2027年3月までに卒業見込みの者
- 2.大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2027年3月までに取得見込みの者
- 3.外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- 4.外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- 5.日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- 6.外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けたものによる評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- 7.専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- 8.文部科学大臣の指定した者
- 9.本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳に達したもの

※上記9により出願を希望する者は、各研究科で個別の入学資格審査を受ける必要があります。個別の入学資格審査に必要な書類を次の期限までに提出してください。

<秋>入試：2026年 8月21日(金)〔消印有効〕 <春>入試：2026年12月4日(金)〔消印有効〕

【試験科目】

第1次審査： 書類審査

第2次審査： 筆記試験〔論述（研究指導教員の専門分野から出題）、
外国語（英語）英語は、筆記試験を実施せず外部試験の得点にて審査を行う。英語を
母語とする受験者は、日本語とする。〕

面接〔口述試問〕

【出願書類】

①入学志願票(本学所定用紙) 必ず手書きで枠内に記入すること。枠外や別紙は審査対象外。*18ページ注意事項⑤参照

②カラー写真2枚(縦4cm×横3cm、枠無し、上半身正面、無帽、無背景、最近3ヵ月以内撮影、入学志願票と写真票に貼付。入学手続きの際に別途提出する学生証用の写真も、出願時と同じ写真を提出)

③出身大学の卒業(見込)証明書(コピー不可)*

④出身大学の成績証明書(コピー不可)*

*③④について、出身大学に編入学した者や単位認定を受けた者は、以前の大学、短期大学の卒業証明書及び成績証明書も提出してください。また、国外の大学卒業証明書に学士の学位を取得したことが記載されていない場合は、学士学位取得証明書(コピー不可)も提出すること。

※CHSI(中国高等教育学生信息网)発行の証明書について

出身大学の卒業(見込)証明書及び成績証明、学位取得証明書の提出の代わりに CHSI 発行の認証書の提出も認めます。出願書類には印刷した認証書を同封し、かつ電子データの認証書が出願期間内に CHSI から総合文化政策学研究科メールアドレスへ電子メールで直送されるよう、手配してください。印刷した認証書のみの提出や、志願者等による電子メールの転送は出願書類として認められません。

*本学の証明書は学務部教務課で代理発行するため、提出不要です。

⑤外国語で英語を選択した場合は、TOEIC(L&R)、TOEFL、IELTS のうち、いずれかの得点を証明する書類(原本)。(コピー不可、ダウンロード不可、2024 年 10 月以降実施分のみ有効。)

◆英語資格を複数有している場合は、もっとも優れていると思うものを 1 つ選び提出すること。

◆TOEIC の IP テスト、TOEFL の ITP テストは除く。

◆IELTS は Academic Module オーバーオール・バンド・スコア。

◆返却を希望する場合は、得点を証明する書類(原本)に返却希望である旨を付箋等で明記のうえ、宛名を記入した返信用の郵便局レターパック封筒を同封してください。

◆願書受付期間に原本を学務部教務課に持参して原本照合を行った場合に限り、本学がお渡しした原本照合済の書類での出願を認めます。

◆必ず他の出願書類に同封して郵送してください。(⑤のみの直送には対応しておりません。)*

※◇TOEFL iBT スコアについて

・2026 年 1 月より紙のスコアレポートが廃止となりました。TOEFL iBT を選択する場合、ダウンロードしたスコアを印刷して提出し、併せて DI コード(G314)を指定して、スコアを直送ください。

⑥研究計画書(A4 判[1,200 字]5 枚以内) 表紙(本学所定用紙)を付けてください。

⑦卒業論文またはそれに代わるもの 学部において標記のものを提出した者は、コピーを一部提出

⑧外国籍者は、日本学生支援機構が実施している「日本留学試験 EJU(日本語)」の成績確認書。

(コピー可、2025 年 6 月以降実施分のみ有効。日本語能力試験とは異なりますのでご注意ください。)

⑨外国籍者は、以下(1)(2)のいずれかを提出してください。

(1)住民票(在留資格、在留期間等、在留期間等の満了の日、在留カード等の番号が記載されたもの)

(2)パスポート(顔写真ページ)のコピー

⑩受験票・写真票(本学所定用紙) 必要事項を記入のうえ提出してください。

⑪宛名ラベル用紙(本学所定用紙)

受験票および合格者受験番号送付の際に、この宛名ラベル用紙を使用して郵送します。3 通分全てに必要事項を記入のうえ提出してください。

⑫入学検定料の「収納証明書」

◆コンビニエンスストアまたはクレジットカードで支払う場合

支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」を、振込通知

書貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付け提出してください。

※一旦受け付けた出願書類は一切返還しません。

※書類不備、入学検定料不備の場合は受理せず返送します。

《総合文化政策学専攻》 博士課程(5年一貫制)

3 年次編入

【募集人員】 若干名

【出願資格】

下記のいずれかに該当する者。

- 1.修士の学位又は専門職学位を有する者及び2027年3月までに取得見込みの者
- 2.外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに取得見込の者
- 3.文部科学大臣の指定した者
- 4.日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに取得見込みの者
- 5.本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に24歳に達したもの

※上記5により出願を希望する者は、各研究科で個別の入学資格審査を受ける必要があります。個別の入学資格審査に必要な書類を次の期限までに提出してください。

2026年12月4日(金) 〔消印有効〕

【試験科目】

第1次審査：書類審査

第2次審査：筆記試験〔外国語（英語）、英語を選択した場合は、筆記試験を実施せず外部試験の得点にて審査を行う。英語を母語とする受験者は日本語とする〕

面接〔口述試問〕

【出願書類】

- ①入学志願票(本学所定用紙) 必ず手書きで枠内に記入すること。枠外や別紙は審査対象外。*18ページ注意事項
- ⑤参照
- ②カラー写真2枚(縦4cm×横3cm、枠無し、上半身正面、無帽、無背景、最近3ヵ月以内撮影、入学志願票と写真票に貼付。入学手続きの際に別途提出する学生証用の写真も、出願時と同じ写真を提出。)
- ③出身大学院の修了(見込)証明書(コピー不可)
- ④出身大学院の成績証明書(コピー不可)*
- ③ ④について、本学大学院出身者の証明書は学務部教務課で代理発行するため、提出不要です。

出身大学に編入学した者や単位認定を受けた者は、以前の大学の卒業証明書及び成績証明書も提出してください。また、国外の大学院修了証明書に修士の学位を取得したことが記載されていない場合は、学位取得証明書(コピー不可)も提出すること。

※CHSI(中国高等教育学生信息网)発行の証明書について

出身大学の卒業(見込)証明書及び成績証明、学位取得証明書の提出の代わりに CHSI 発行の認証書の提出も認めます。出願書類には印刷した認証書を同封し、かつ電子データの認証書が出願期間内に CHSI から総合文化政策学研究科メールアドレスへ電子メールで直送されるよう、手配してください。印刷した認証書のみの提出や、志願者等による電子メールの転送は出願書類として認められません。

- ⑤外国語で英語を選択した場合は、TOEIC (L&R)、TOEFL、IELTS のうち、いずれかの得点を証明する書類(原本)。(コピー不可、ダウンロード不可、2024 年 10 月以降実施分のみ有効。)
- ◆英語資格を複数有している場合は、もっとも優れていると思うものを 1 つ選び提出すること。
 - ◆TOEIC の IP テスト、TOEFL の ITP テストは除く。
 - ◆IELTS は Academic Module オーバーオール・バンド・スコア。
 - ◆返却を希望する場合は、得点を証明する書類(原本)に返却希望である旨を付箋等で明記のうえ、宛名を記入した返信用の郵便局レターパック封筒を同封してください。
 - ◆願書受付期間に原本を学務部教務課に持参して原本照合を行った場合に限り、本学がお渡しした原本照合済の書類での出願を認めます。
 - ◆必ず他の出願書類に同封して郵送してください。(⑤のみの直送には対応しておりません。)*
- ※◇TOEFL iBT スコアについて
- ・2026 年 1 月より紙のスコアレポートが廃止となりました。TOEFL iBT を選択する場合、ダウンロードしたスコアを印刷して提出し、併せて DI コード(G314)を指定して、スコアを直送ください。
- ⑥研究計画書(A4 判[1,200 字]5 枚以内) 表紙(本学所定用紙)を付けてください。
- ⑦修士論文、特定の課題についての研究の成果またはそれに代わる研究業績の審査として次のとおり提出してください。

提出する研究業績は、公表あるいは公表予定のもの3点以内(研究業績リストも付けること)とします。なお、修士論文での審査を受ける場合にも、公表された研究業績のうち3点以内(研究業績リストも付けること)を任意で提出できるものとします。これらの書類は返却しませんので、必ずコピーしたものを提出してください。また、研究業績が作品、映像等の場合はDVDに収録したものを1枚提出してください。標本、模型等の場合は、四方向からと上部からの写真(A4サイズ)を各1枚提出してください。※提出された論文、作品等は、作者に対する著作権法その他の法令に定める条文に従い厳重に保護されます。

- ⑧外国籍者は、日本学生支援機構が実施している「日本留学試験 EJU(日本語)」の成績確認書。(コピー可、2025 年 6 月以降実施分のみ有効。日本語能力試験とは異なりますのでご注意ください。)
- ⑨外国籍者は、以下(1)(2)のいずれかを提出してください。
- (1) 住民票(在留資格、在留期間等、在留期間等の満了の日、在留カード等の番号が記載されたもの)
 - (2) パスポート(顔写真ページ)のコピー
- ⑩受験票・写真票(本学所定用紙) 必要事項を記入のうえ提出してください。
- ⑪宛名ラベル用紙(本学所定用紙) 受験票および合格者受験番号送付の際に、この宛名ラベル用紙を使用して郵送します。3 通分全てに必要事項を記入のうえ提出してください。
- ⑫入学検定料の「収納証明書」

◆コンビニエンスストアまたはクレジットカードで支払う場合

支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」を、振込通知書貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付け提出してください。

※一旦受け付けた出願書類は一切返還しません。

※書類不備、入学検定料不備の場合は受理せず返送します。

《入試共通事項》

【出願時の注意事項】

- ①証明書が日本語または英語でない場合は、公的機関による証明を受けた日本語または英語の訳文を付してください。
- ②改姓等により、証明書等の記載氏名が現在の氏名と異なる場合は、志願者にかかわる証明書として確認できませんので、氏名変更(改姓等)の事実が確認できる公的証明書(戸籍抄本等)を必ず提出してください。
- ③大学改革支援・学位授与機構に学位を申請して学位を取得した者または取得見込みの者は、次の証明書を提出してください。→出身校の修了(見込)証明書、成績証明書、学位取得証明書または学位申請にかかわる証明書
- ④障がいや疾病、怪我などにより受験及び修学上の合理的配慮が必要な場合、「障がいのある学生の受入れ方針」に基づき、受験時に合理的配慮を提供します。合理的配慮を希望する方は、出願期間前に学務部教務課総合文化政策学研究科担当に問い合わせてください。なお、場合によっては健康診断書等の提出を求めることがあります。
- ⑤志願者自身が作成した文章を提出してください。人工知能等が自動生成した文章や他者が作成した文章の提出を禁じます。
- ⑥指導希望教員と事前に連絡をとる場合は入試の出願期間前までとします。出願期間以降は連絡をいただいても、返信いたしません。指導希望教員との事前相談は必須ではありません。教員のメールアドレスは公開していないため、事前相談を希望する場合は、教務課総合文化政策学研究科担当 (in-bunka@aoyamagakuin.jp) までご連絡ください。

【入学検定料】 35,000円

支払方法

◆コンビニエンスストアまたはクレジットカードでのお支払

「コンビニ端末での入学検定料支払方法」、「クレジットカードでの検定料支払方法」を参照のうえ、お支払ください。

【出願手続】

①出願受付・・・すべて郵送受付とします。

本学所定の出願用封筒表紙を封筒に貼付のうえ、出願書類および入学検定料の振込通知書を入れ、簡易書留・速達で郵送してください。海外から郵送の場合は、出願期間内に到着するようお願いいたします。

②受付期間

入学試験種別	願書受付期間（受付最終日消印有効）
一般入試＜秋＞	2026年9月11日(金) ～9月16日(水)
一般入試＜春＞	2027年1月4日(月) ～ 1月8日(金)
3年次編入	

③受験票は本人宛に郵送します。

受付事務・郵便事情等により受験票の郵送が多少遅れることがあります。第1次審査合格発表の3日前までに受験票が未着の場合は学務部教務課総合文化政策学研究科担当に問い合わせてください。

④一旦受け付けた出願書類は一切返還しません。

⑤書類・入学検定料不備のものおよび受付最終日を過ぎた消印のものは受理せず返送します。

※国による大学院修士段階における「授業後払い制度」の利用を希望する方は、出願期間中に授業料納付猶予手続きを行ってください。

※外国人留学生（在留資格が「留学」の方）は申請対象外です。

※一貫制博士課程を志願される方については、前期（修士相当）のみ「授業料後払い制度」の利用が可能です。後期（博士相当）においては支援の対象外になります。3年次編入の方は申請対象外です。

詳細は p22 掲載の申請要項の URL もしくは QR コードをご参照ください。

【（第2次審査）試験日・試験時間割】

入試種別	第2次審査試験日	筆記試験・面接時間
一般入試＜秋＞	2026年10月17日(土)	10：00～11：15 論 述 12：00～13：15 外国語※日本語選択者のみ（英語母語受験者） 筆記試験終了後 面接予定（口述試問）
一般入試＜春＞	2027年2月6日(土)	
3年次編入	2027年2月6日(土)	10：00～11：15 外国語※日本語選択者のみ（英語母語受験者） 筆記試験終了後 面接予定（口述試問）

【（第2次審査）試験についての注意事項】

- ①試験は、すべて青山キャンパスで実施します。
- ②試験室・面接開始時刻は、第1次審査合格者に郵送にてお知らせいたします。
- ③試験開始10分前までに、筆記試験受験者は試験室、面接試験受験者は控室に入室してください。
- ④筆記試験については、受験番号ラベルにより受験者ごとの着席位置が指定されていますので、自分の受験番号ラベルが貼付された机に着席してください。
- ⑤試験開始から20分以上遅刻した者は欠席（受験資格を失う）となり、当該試験科目以降すべての試験科目を受験することができません。
- ⑥筆記試験は、課されたすべての試験科目を受験してください。1科目でも欠席した場合は、棄権とみなします。
- ⑦試験当日は、受験票を必ずお持ちください。万一紛失した場合は、再発行しますので、学務部教務課へご連絡（試験当日は来室して）ください。
- ⑧試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

【合格発表・入学手続】

入試種別	第1次審査 合格発表日	第2次審査 合格発表日	入学手続締切日
一般入試＜秋＞	2026年 10月2日（金）	2026年 10月23日(金)	第1次入学手続 2026年11月5日（木） 第2次入学手続 2027年2月26日（金）
一般入試＜春＞	2027年 1月22日（金）	2027年 2月19日(金)	2027年3月5日（金）
3年次編入			

【合格発表・入学手続に関する注意事項】

- 第1次審査と第2次審査の合格発表は、発表当日の13時に合格者受験番号一覧を大学ウェブサイトの「大学院入学試験等に関するお知らせ」に掲載し、合格者のみ別途郵送します(合格発表日の翌日以降着予定、不合格者には郵送されません)。
- 第2次審査合格者には、合格者受験番号一覧とともに入学手続書類を送付しますので、入学手続要項にしたがい、入学手続締切日までに手続を完了してください。
- 入学手続はすべて郵送となります(締切日の消印有効)。
- 一般入試<秋>の入学手続は、第1次入学手続と第2次入学手続に分かれています。それぞれ所定の入学手続納入金を納め、必要な書類を提出してください。入学手続を完了しない場合は、合格は無効となりますので注意してください。
- 一般入試<春>・3年次編入の入学手続は、1回のみです。所定の入学手続納入金を納め、必要な書類を提出してください。入学手続を完了しない場合は、合格は無効となりますので注意してください。
- 入学手続に際しては下記のものが必要になります。詳細は合格者にお送りする入学手続要項を参照してください。
 - ・住民票または住民票記載事項証明書(外国籍者は住民票または外国人登録原票記載事項証明書)

【教員組織】 2027年度予定(変更の可能性があるのでご了承ください)

◆総合文化政策学専攻〔一貫制博士課程〕※の教員については出願前にお問い合わせください。

職 名	研究指導 担当教員	氏 名	専 門 分 野
教 授		飯俣 佐代子	多文化社会論、人の移動、文化交流論、文化(アート)政策論
	○	内山 隆	経営学、経済学(公益事業)
	○	大島 正嗣	計算機科学
	○	片山 泰輔	芸術文化政策
	※	河島 茂生	メディア研究、情報倫理
		川又 啓子	マーケティング、消費者行動
	○	高 永才	イノベーション・マネジメント、組織論
	○	佐野 直哉	アートマネジメント、アートマーケティング、アートプロジェクト研究
	○	竹内 孝宏	表象文化論
	○	中野 昌宏	社会理論、社会哲学、社会思想史
		福岡 伸一	生命論
	○	福田 大輔	精神分析、フランス現代思想
	○	本田 晃子	建築史、表象文化論
	※	宮澤 淳一	文学・文化研究、音楽学、メディア論
	○	矢野 晋吾	村落(地域)社会学、環境社会学
	○	メルクレイン, イヴォナ	メディア論、日本文化研究
准教授	○	天内 大樹	美学芸術学・建築思想史、デザイン論・デザイン史
	○	関根 小織	現代哲学
	○	中村 美帆	文化政策学、文化資源学、文化政策と法・制度
	○	クシエル, マイケル	音楽民族学、日本文化研究
	○	ヴァニットボン ルシラット	文化研究、ポピュラーカルチャー、ファン研究、デジタルメディア

上記の「専門分野」とは、教員本人の研究・実践領域です。本研究科の入学志願者に対しては、これらの個々の「専門分野」に特化した研究・実践が推奨されるとは限らないので注意してください。

【学費等】

2027 年度入学者学費等一覧（大学ウェブサイト）

以下大学ウェブサイト内、「大学院、専門職大学院入学者学費」を参照してください。

大学ウェブサイト：https://www.aoyama.ac.jp/life/expenses/battel_postgraduate/



1 年次入学、3 年次編入共通

	金 額	備 考
入学時納入金合計	672,500 円	
初年度納入金合計	1,055,000 円	後期分学費等 382,500 円を含む

（消費税は課税されません）

校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還を受けることができます。

【備 考】

1. 一般入試＜秋＞合格者は入学手続が 2 回に分かれておりますので、第1次入学手続時には入学申込金のみを納入し、残額は第2次入学手続時に納入してください。第1次入学手続時に納入していただいた入学申込金は、第2次入学手続時に入学金に振り替えます。
一旦納入された入学申込金は返還いたしません。
なお、第2次入学手続時に後期分学費等を併せて納入することもできます。
2. 一般入試＜春＞、3年次編入合格者については、入学手続は 1 回です。入学手続時には入学時納入金合計の金額を納入してください。
なお、入学手続時に後期分学費等を併せて納入することもできます。
3. 本学の出身者は次のとおりとします。

入学金免除

○一貫制博士課程入学者

本学学部卒業・卒業見込者、本学大学院博士前期（修士・専門職学位）課程修了・修了見込者

○3 年次編入学者

本学大学院修士（博士前期・専門職学位）課程修了者・修了見込者

4. 学費等の改定について

今後、経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、在学生にも新学費等を適用することがあります。

5. 授業料後払い制度について

国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方は、以下 URL または QR コードより、申請要項を確認の上、**出願期間中**に必要な手続きを行ってください。

※外国人留学生（在留資格が「留学」の方）は申請対象外です。

※一貫制博士課程を志願される方については、前期（修士相当）のみ「授業料後払い制度」の利用が可能です。後期（博士相当）においては支援の対象外になります。また、3 年次編入の方は申請対象外です。

【申請要項QRコード】



【申請要項URL】

https://www.aoyama.ac.jp/wp-content/uploads/2026/03/af_syougakukin_atobalai2027.pdf

【入学辞退願提出について】

本大学院の入学手続(一般入試<秋>については第2次入学手続)を完了した後、やむを得ぬ事情により入学を辞退することになった場合、「入学辞退願」が2027年3月31日(水)17時(窓口閉室時間。郵送の場合は簡易書留郵便で上記日時消印有効)までに受理されたものは、入学金を除く納入金を返還いたします。詳しくは、第2次審査合格発表時にお渡しする入学手続要項をご覧ください。

【一般的注意事項】

二重学籍等

本学学生は、他大学大学院及び本学の他研究科又は他専攻、並びに他大学及び本学の学部と併せて在学することはできません。

また、他大学大学院を修了または修了見込みの者は、成績証明書および修了証明書または修了見込証明書を提出してください。

出願書類への虚偽の記載や証明書等の偽造が確認された場合は、入学試験の結果を無効とし、入学後であっても遡って入学の資格を取り消すことがあります。その場合、提出された書類およびそれまでに納入された費用については返還しません。

- ①本大学院の授業は、青山キャンパスで実施します。
- ②本大学院では既に他の大学院で修得した単位を本学の単位として認定する制度がありますので、希望者は申し出てください(ただし、入学年度の4月初頭に限りです)。
- ③卒業(学士学位取得)見込で出願していた者で、2027年3月末日までに卒業(学士学位取得)できなかった場合は、入学資格を満たせなかったこととなりますので、入学手続を完了していても本大学院に入学することはできません。
- ④受験、入学手続などに関する問い合わせは、in-bunka@aoyamagakuin.jp〔学務部教務課総合文化政策学研究科担当〕にしてください。ただし、**合否に関する問い合わせには一切応じません。**
- ⑤教育職員免許状や各種資格(司書教諭、司書、社会教育主事、学芸員)の取得に関する不明点については、出願前に教職支援センター[電話 03(3409)9634]にお問い合わせください。
- ⑥入学時期はすべて4月です。
- ⑦現在、本研究科において開講している科目には当該年度に休講する場合があります。
また、時間割編成の関係やカリキュラム変更によって、修了するまでに希望する科目を全て履修できるとはかぎりません。

*外国人留学生の在留資格「留学」取得に関する注意事項

春入試を受験し合格したもので、在留資格がなく新たに取得する必要がある場合、在留資格取得手続きが入学までに間に合わない可能性があります。在留資格のない者は、秋入試での出願を推奨します。

【授業時間帯】

昨年度参考

時限	第1時限	礼 拝	第2時限	昼休み	第3時限	第4時限	第5時限	第6時限
時間	9 : 00 ～	10 : 30 ～	11 : 00 ～	12 : 30 ～	13 : 20 ～	15 : 05 ～	16 : 50 ～	18 : 30 ～
	10 : 30	11 : 00	12 : 30	13 : 20	14 : 50	16 : 35	18 : 20	20 : 00

【地図】



【お問合せ先】

青山学院大学学務部教務課
総合文化政策学研究科担当
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25
(17号館2階 スチューデントセンター内)
E-mail: in-bunka@aoyamagakuin.jp
電話: 03 (3409) 9522

【個人情報の取り扱いについて】

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、電話番号、生年月日等の個人情報は、①出願受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続とこれに付随する業務を行うために利用します。

青山学院大学大学院入学志願票

(下記すべての項目について手書きで枠内に記入すること。)

総合文化政策学研究科				受 験 番 号 (記入不要)			
文化創造マネジメント専攻 修士課程 (いずれかを○で囲む) 社会人入試 ・ 一般入試 ・ 学内選抜 (いずれかを○で囲む) 2年制コース ・ 3年制コース				外国語選択科目 (社会人入試・学内選抜を除く)			
				(いずれかを○で囲む) 英語TOEIC ・ 英語TOEFL ・ 英語IELTS 日本語 (英語を母語とする受験者)			
総合文化政策学専攻 一貫制博士課程 (いずれかを○で囲む) 一般入試 ・ 3年次編入 ・ 学内選抜							
フリガナ				生年月日 (西暦)		写真貼付 1. 縦4×横3cm枠無し 2. 上半身正面、 無帽、無背景 3. 最近3カ月以内 撮影のもの 4. 全面糊付け 5. 裏面に氏名記入 6. カラー写真	
氏 名				年 月 日			
[Name]	[]			(歳)			
本籍地	都・道・府・県 (外国籍の場合は、国籍を記入のこと)			性 別			
〒 ー 現住所							
電話番号		()		携帯電話番号		()	
FAX		()		メールアドレス		@	
学歴 (高等学校以降のすべての学歴を記入すること)							
(西暦)							
高等学校				年 月 卒業			
大学		学部		学科		年 月 入学	
大学		学部		学科		年 月 卒業・卒業見込	
大学大学院		研究科		専攻		年 月 入学	
大学大学院		研究科		専攻		年 月 修了・修了見込	
職歴 (非常勤・アルバイト等は、記入不要)							
(西暦)							
年 月 ～				年 月 退職・在職中			
年 月 ～				年 月 退職・在職中			
年 月 ～				年 月 退職・在職中			
年 月 ～				年 月 退職・在職中			
本学出身者は必ず下欄を記入してください。							
学生番号						演習担当者 又は指導教員	

論文を書いていない場合、題目は記入不要。	
卒業論文等題目	
修士論文又は特定の課題についての研究の成果の題目	
学部における主な研究内容	
研究科における研究内容（一貫制博士課程3年次編入志願者のみ記入）	
社会人生活において、今後の研究に資すること（修士課程社会人入試志願者のみ記入）	
入学後の研究主題及び研究計画の概要	
研究指導を希望する教員名（要項に記載された研究指導担当教員1名を記入） ※修士課程の場合、指導教員の本決定は、一学期(3年制コースは三学期)の授業履修後に 双方合意のもとで決定されます。	
青山学院大学若手研究者育成奨学金給付希望 （一貫制博士課程3年次編入志願者のみいずれかを○で囲む）	する ・ しない
青山学院大学大学院特別給付奨学金希望 （学内進学者選抜試験のみ対象）	する ・ しない（いずれかを○で囲んでください）
修了後の進路希望(具体的に記入すること)	

宛名ラベル用紙（3通分）

受験票および合格者受験番号送付用です。

3通分全てに住所・氏名を記入し、受験する専攻に○を付けて切り離さずに提出してください。

□□□-□□□□

住所 _____

氏名 _____ 様

総合文化政策学研究科

文化創造マネジメント ・ 総合文化政策学

□□□-□□□□

住所 _____

氏名 _____ 様

総合文化政策学研究科

文化創造マネジメント ・ 総合文化政策学

□□□-□□□□

住所 _____

氏名 _____ 様

総合文化政策学研究科

文化創造マネジメント ・ 総合文化政策学

受験票 ・ 写真票

切り離さずに提出してください。

2027年度 青山学院大学大学院 受験票

*受付印

受験番号
*

*記入不要

フリガナ	
氏名	

研究科	総合文化政策学
専攻	文化創造マネジメント ・ 総合文化政策学
課程	修士 ・ 一貫制博士
試験区分	一般 ・ 社会人 ・ 3年次編入

*記入不要

大学院 使用欄	*
------------	---

*記入不要

・筆記試験受験中は本票を机上に置くこと。

2027年度 青山学院大学大学院 写真票

写真貼付

1. 縦4×横3cm枠無し
2. 上半身正面、
無帽、無背景
3. 最近3カ月以内
撮影のもの
4. 全面糊付け
5. 裏面に氏名記入
6. カラー写真

受験番号
*

*記入不要

フリガナ	
氏名	

研究科	総合文化政策学
専攻	文化創造マネジメント ・ 総合文化政策学
課程	修士 ・ 一貫制博士
試験区分	一般 ・ 社会人 ・ 3年次編入

大学院 使用欄	*
------------	---

*記入不要

パスポート・在留カード貼付用紙

パスポート（顔写真）ページ

コピー貼付欄

在留カード（表）

コピー貼付欄

在留カード（裏）

コピー貼付欄

クレジットカードでの入学検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!

クレジットカードを利用して入学検定料のお支払いが可能です。 VISA  JCB    NICO S



PCで下記にアクセス

<https://e-apply.jp/e/gs-aoyama>

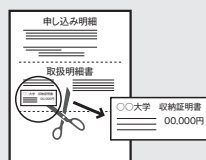
インターネット申込とクレジットカード決済

- | | |
|-----------------|--|
| 1. トップページ | 「申し込む」ボタンをクリック |
| 2. 研究科選択 | 研究科を選択してください。 |
| 3. 入試選択 | 受験される入試を選択して「次へ」ボタンをクリック |
| 4. 留意事項 | 留意事項の内容を確認・同意して「次へ」ボタンをクリック |
| 5. 基本情報入力 | 申込者本人の基本情報を入力し「個人情報取扱方法」に同意し「次へ」ボタンをクリック |
| 6. 申込内容確認 | 申込された情報を確認し、問題なければ「申込みする」ボタンをクリック |
| 7. 受付番号確認 | 受付番号(12桁)を控え、「引き続き支払う」ボタンをクリック
(登録されたメールアドレスにも通知されます。) |
| 8. クレジットカード情報入力 | 支払に利用するクレジットカード番号(16桁)等必要な情報を入力し、「次へ」をクリック
<small>*お支払いされるカードの名義人は申込者本人以外でも構いません。</small> |
| 9. 決済完了 | 完了後に通知されるメールアドレスに記載のURLよりログインいただき、取扱明細書をプリントアウトしてください。
<small>*メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。</small> |

印刷した「収納証明書」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



必要書類



郵便局から
郵送にて出願。



出願

【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は23:59までにカード決済を完了させてください。
- 入学検定料の他に、払込手数料(税込)が別途かかります。
払込手数料(税込):30,000円未満…手数料 664円、30,000円以上50,000円未満…手数料 1,041円、50,000円…手数料 1,163円
- クレジットカードの名義人は、申込者本人以外でも構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。

- メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。
- 一度お支払された入学検定料は、出願後は一切返金できませんのでご注意ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

「クレジットカードでの入学検定料納入」について不明点がある場合は、トップページの「はじめに」から「お問い合わせ先」をご覧ください。
「学び・教育サポートセンター」までお問い合わせください。

コンビニ端末での入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン

マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育

入学検定料等支払

LAWSON
Loppi

MINISTOP
Loppi

<https://www.lawson.co.jp>

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

学び・教育・各種検定試験

大学・短大、専門、
小・中・高校等お支払い

お申込みの大学

をタッチし、申込情報を入力して「払込票／申込券」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

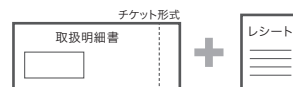
①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、
30分以内にレジにてお支払いください。



②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。



*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。

*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。

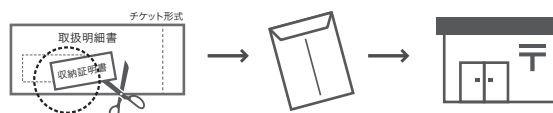
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料 (税込)	入学検定料が5万円未満	605円
	入学検定料が5万円以上	825円

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の
「収納証明書」部分を切り取り、
入試要項などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は
使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



貼付用紙

【入学検定料】

研 究 科						専 攻	専攻	
受験番号 (記入不要)						課 程 ○で囲む	修 士 ・ 一貫制博士	
フリガナ						連絡先	()	
氏 名								

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、はがれないように全面のり付けしてください。

收納証明書 貼付欄

はがれないように**全面**のり付け
してください。

支払方法（当てはまるものに○をつけてください）

- ・コンビニ
- ・クレジット

2027年度入試
総合文化政策学研究科

総合文化政策学専攻〔一貫制博士課程〕
研究計画書

	一貫制博士課程 一般入試 〈秋〉
	一貫制博士課程 一般入試 〈春〉
	一貫制博士課程 学内選抜 〈第1回〉
	一貫制博士課程 学内選抜 〈第2回〉
	一貫制博士課程 3年次編入

該当するものに○を付けて下さい。

氏 名	受験番号※
研究テーマ	

※受験番号欄は未記入のこと。

注意：この表紙に具体的な研究計画の内容（任意書式、A4 縦用紙、1,200 字/1 枚、横書き、5 枚以内、ワープロ使用）を添付のうえ、他の出願書類とともに提出してください。

個別の入学資格審査提出書類作成にあたっての注意事項
文化創造マネジメント専攻〔修士課程〕・総合文化政策学専攻〔一貫制博士課程〕共通

(1) 全体の注意事項

個別の入学資格審査は、資格審査申請者が大学院を受験するのに相応の能力を有しているか否かを審査するものです。したがって、必要となる各種書類は、そのことを志願者が証明するものでなければなりません。提出が必要とされる以下の書類はすべて提出してください。

※必要提出書類以外のものを添付しても、審査の対象にはなりません。

※証明書が日本語または英語でない場合は、公的機関による証明を受けた日本語または英語の訳文を付してください。

※証明書の返却を希望する場合は、返却希望である旨を付箋等で明記のうえ、宛名を記入した返信用の郵便局レターパック封筒を同封してください。

- ①個別の入学資格審査申請書
- ②個別の入学資格審査用小論文1通
- ③個別の入学資格審査用アピール書1通
- ④個別の入学資格審査用資格等に関する書類（無ければ不要）
- ⑤最終学歴の卒業証明書（コピー不可）
- ⑥最終学歴の成績証明書（コピー不可）

(2) 必要提出書類

①個別の入学資格審査申請書

本学所定用紙にご記入ください。

②個別の入学資格審査用小論文1通 … 3000字～4000字

個別の入学資格審査用小論文とは、志願者が、大学院を受験するに相応の能力を有しているか否かを審査するための、志願者が任意に選択したテーマに関する小論文です。単なる感想文、研究計画書ではなく、特定のテーマについて、少なくとも大学卒業レベルの分析が求められます。

- A4縦用紙に横書きで4枚以内におさまるようにしてください。
- 必ずワープロを使用してください。
- 1枚目には、志願者が論じるテーマを記入すること。テーマは字数に参入しません。テーマは、志望専攻の専攻科目あるいは志望専攻に関連したものでなければなりません。
- 字数は必ず1行40字、30行としてください。
- 図表等は基本的に用いないこと。用いる場合は上記字数制限、枚数制限を守ること。必ず所定用紙に貼付すること。
- 本文末尾に、総字数、参考文献を記載すること。注は不要です。
- 行の途中で文章が終わっても、40字としてカウントすること。

③個別の入学資格審査用アピール書1通 …3000字～4000字

個別の入学資格審査用アピール書とは、志願者自らが、これまでの経歴、経験等に基づいて、大学院を受験するに相応の能力を有することを証明するための書類です。このような趣旨を踏まえていれば、下記の諸点を除き、内容、形式等は自由です。

- A4 縦用紙に横書きで4枚以内に必ずおさまるようにすること。
- 必ずワープロを使用すること。
- 字数は必ず1行40字、30行とすること。
- 図表等は基本的に用いないこと。用いる場合は上記字数制限、枚数制限を守ること。

④個別の入学資格審査用資格等に関する書類 …無ければ不要です

個別の入学資格審査用資格に関する書類とは、志願者自らが、これまでの経歴、経験等に基づいて、大学院を受験するに相応の能力を有することを証明するための書類です。このような趣旨を踏まえていれば、下記の諸点を除き、内容、形式等は自由とします。

- 資格等とは、各種公的資格、各種試験合格（例、宅建合格等）、各種検定試験（例、トフルスコア等）であり、志願者が判断に供したいものです。ただし提出できるものは3種類までとします。
- 要求される資格等に関する書類は、A4 縦用紙に貼付すること。
- 1枚毎に「資格等」を1つずつ記載して名称を記載すること。

⑤最終学歴の卒業証明書（コピー不可）

国外の大学卒業証明書に学士の学位を取得したことが記載されていない場合は、学士学位取得証明書（コピー不可）も提出すること。

⑥最終学歴の成績証明書（コピー不可）

（3） 提出書類の送付について

● 送付先

青山学院大学学務部教務課 総合文化政策学研究科担当
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25

● 提出期限

修士・一貫制博士<秋> : 2026年8月21日(金) [消印有効]
修士・一貫制博士<春> : 2026年12月4日(金) [消印有効]
一貫制博士<3年次編入> : 2026年12月4日(金) [消印有効]

【お問い合わせ先】

青山学院大学学務部教務課 総合文化政策学研究科担当
E-mail: in-bunka@aoyamagakuin.jp
電話: 03 (3409) 9522

2027 年度青山学院大学総合文化政策学研究所 個別の入学資格審査申請書

文化創造マネジメント専攻： ☐ 社会人入試 ☐ 一般入試
 総合文化政策学専攻： ☐ 一般入試 ☐ 3 年次編入
 ※希望の☐にレ点を付すこと。

年 月 日

青山学院大学総合文化政策学研究所長 殿

(ふりがな)

氏 名 _____

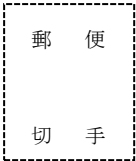
西暦 年 月 日生

貴学大学院総合文化政策学研究所の入学資格審査について、必要書類を添えて申請いたします。

学 歴 (高等学校以上を記入すること)			
年 月	入学・卒業	学校名 (大学等については学部、学科、専攻等も記入)	
年 月	入学		
年 月	卒業		
年 月	入学		
年 月	卒業		
年 月			
年 月			

職 歴			
年 月～	年 月	<在職期間： 年 月>	
年 月～	年 月	<在職期間： 年 月>	
年 月～	年 月	<在職期間： 年 月>	
年 月～	年 月	<在職期間： 年 月>	
年 月～	年 月	<在職期間： 年 月>	

学会および社会における活動状況		
年 月～	年 月	
年 月～	年 月	
年 月～	年 月	
年 月～	年 月	
年 月～	年 月	
現住所 〒		
電話番号 FAX 携帯電話番号 メールアドレス		



150-8366

東京都渋谷区渋谷 4 - 4 - 2 5

青山学院大学 学務部教務課

総合文化政策学研究科

入学願書受付係 御中

簡易書留
速達

(二つ折厳禁)

フリガナ	
氏 名	
住 所	〒150-8366 TEL. ()
研究科 専攻	総合文化政策学研究科 文化創造マネジメント専攻 ・ 総合文化政策学専攻
課 程	修士課程〔2年制〕 ・ 修士課程〔3年制〕 ・ 一貫制博士課程
入試種別	社会人入試 ・ 一般入試 ・ 3年次編入

青山学院大学大学院を受験希望の留学生の方へ

中国国内で発行された各種証明書の公証手続きについて

本学大学院では、証明書を提出する際に原本が中国語で記載されている場合、「原本（中国語）」＋「翻訳（日本語もしくは英語）」＋「翻訳が正しいことを証明する公的な機関による公証書」を求めています。

※証明書が日本語、英語で記載されている場合は、原本のみの提出で結構です。

中華人民共和国駐日本国大使館および総領事館は、中国国内で発行された各種証明書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しません。中国国内で発行された各種証明書の公証手続きは、中国国内の各地方の公証処（各地方の司法局に認定された機関）において行ってください。公証手続きには相当な時間を要することが想定されますので、早めに手続きを開始するようお願いいたします。

青山学院大学
学務部教務課
相模原事務部学務課

不正行為について

○出願書類に関する不正行為について

出願書類への虚偽の記載や証明書等の偽造が確認された場合は、当該年度の入学試験の結果を無効とします。また、入学後であってもこれらの不正が確認された場合には、遡って入学を取り消すことがあります。この場合、提出された書類およびそれまでに納入された費用については返還しません。また、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

○試験時の不正行為について

試験時間中に下記に例示する行為を行った場合、または試験終了後に当該行為が確認された場合（入学後に判明した場合を含む）には、不正行為とみなされることがあります。また、試験時間中であっても、メガネ、マスク等の身に着けている物の確認を求める場合があります。

不正行為が確認された場合には、当該年度の入学試験の結果を無効とし、入学を取り消すことがあります（入学後においても遡って適用する場合を含む）。この場合、提出された書類およびそれまでに納入された費用は一切返還いたしません。不正行為に対しては厳正に対処するとともに、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

（筆記試験）

- ・ カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、イヤホン、携帯音楽プレーヤー等を身に付けていること。
- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、時計、携帯音楽プレーヤー等の音（着信、アラーム、振動音等）を鳴らすこと。
- ・ 試験時間中に、問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・ 試験時間中に、答えを教える等の他の受験者を利するような行為をすること。
- ・ 試験時間中に、使用が認められている用具以外を机に置くこと。
- ・ 試験開始の合図、もしくは試験監督者の試験開始の指示の前に問題冊子を開き、解答を始めること。
- ・ 試験終了の合図、もしくは試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けたり、解答を続けていたりすること。
- ・ 試験終了後、解答用紙を提出しないこと。

（面接試験・口述試験）

- ・ 試験中に他の者と連絡をとりあうこと。
- ・ 試験の録画・録音をすること、およびそれらを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- ・ 試験終了後に、これから当該試験を受験する他の受験者に試験の内容を伝えること。また、試験の内容を SNS 等のインターネット上へ掲載すること。

（共通）

- ・ 試験室において、試験監督者、係員等の指示に従わないこと。
- ・ 試験室において、他の受験者の迷惑となる行為および試験の運営の妨害となるような行為をすること。
- ・ 志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ・ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

青山学院大学若手研究者育成奨学金

青山学院大学若手研究者育成奨学金は、青山学院大学大学院において、博士後期課程又は一貫制博士課程に優秀な学生を受け入れ、又は若い人材の本大学院への進学意欲若しくは本大学院に在学する学生の学修意欲を増進させ、もって本大学院の活性化を促進し、高度な専門性と研究能力を備えた社会に貢献する若手研究者の育成に資することを目的とする給付奨学金の制度です。 ※貸与奨学金ではありません。

奨学金概要

奨学金給付額

年間授業料相当額

給付方法

各学年の学費納付時において、年間授業料相当額の納付を免除 ※学費一部負担あり

給付期間

博士後期課程の標準修業年限

一貫制博士課程の3年次～5年次（3年間）

申請期間

各研究科の出願受付期間に準ずる

申請方法

入学志願票の所定欄に記入

採用者の決定

選考結果の通知 入学試験合否発表時

申請資格

2027年度以降において次の（1）～（3）のすべての条件を満たしている者

（1） 次のいずれかの条件を満たす者

- イ 本大学院の博士後期課程に入学する者
- ロ 本大学院の一貫制博士課程の3年次に編入学する者
- ハ 本大学院の一貫制博士課程に在学する者で、3年次に進級するもの
- ニ 本大学院の博士後期課程又は一貫制博士課程の3年次以上に転学する者

（2） 奨学金の給付を受ける初年度の初日の前日において、満30歳未満である者

（3） 国費留学生でない者

※「青山学院大学経済支援給付奨学金」「青山学院万代基金給付奨学金」等、他の学内給付奨学金との併給は不可です。

以上